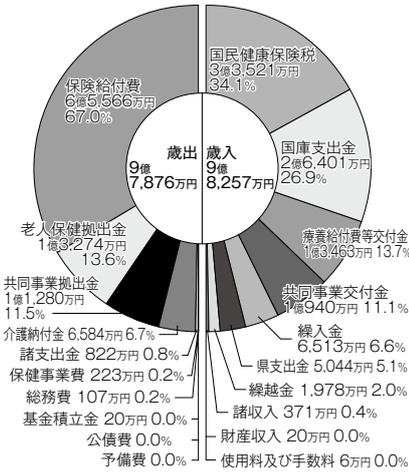


平成19年度 特別会計決算の 概要

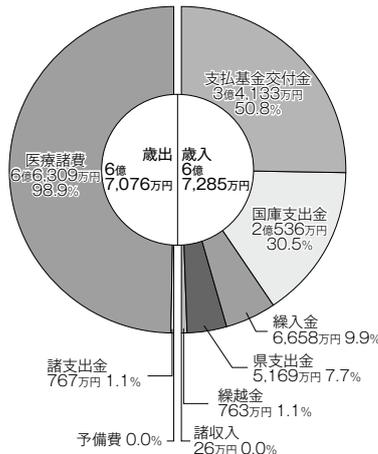
国民健康保険特別会計

高齢化や社保から国保への保険加入者の増加、医療の高度化に伴い、増となりました。



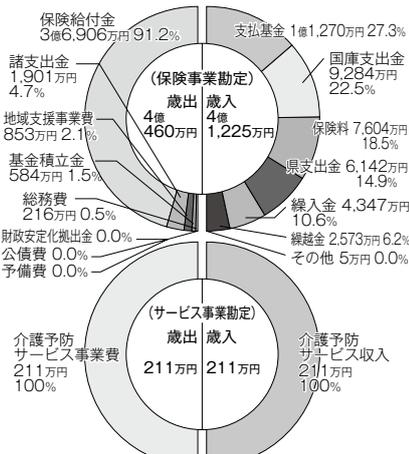
老人保健特別会計

受給年齢を上げる等の改正がありました。高齢化等により、一人当たりの医療費は増となりました。



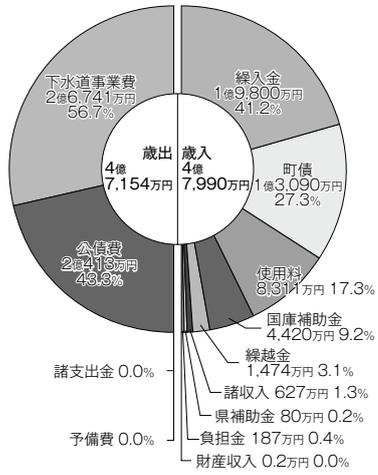
介護保険特別会計

介護認定者が年々増加し、居宅サービス利用者の増加により、決算額全体では増となっております。



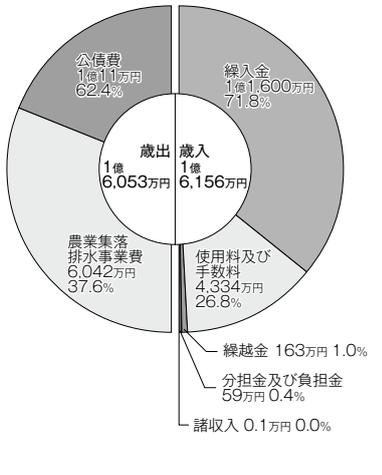
公共下水道事業特別会計

主に江川・新幸谷地区の管渠工事、環境浄化センター汚泥供給ポンプ及び非常用自家発電整備修繕等を実施しました。



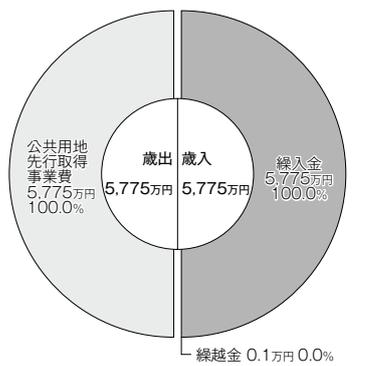
農業集落排水事業特別会計

主に各水処理センターの維持修繕、電気保安管理などを実施いたしました。



公共用地先行取得事業特別会計

(仮称)五霞町総合運動公園の用地取得費の借入償還などとなっております。



水道事業会計

収益勘定では、給水戸数は増加しましたが、給水量が減少しました。資本勘定では、主に川妻浄水場機械設備の修繕工事、小手指配水場の配水ポンプ交換工事を実施しました。

